

道標ない旅

～「自立」と「共生」を目指して～

南郷中学校

令和2年2月6日(第31号)

校長 益田 孝彦 875-9494

◆◆ 冷たい雨をものともせず、葉山駅伝を盛り立てていました。 ◆◆



1月26日(日)に、一色小学校を会場に葉山駅伝が開催されました。南郷中学校からは、吹奏楽部、チアリーダー、陸上部、サッカー部などが参加しました。冷たさが身にしみる天候でしたが、参加した選手は、それを吹き飛ばすような頑張りを見せてくれました。吹奏楽部も新メンバーで「ロッキーや葉山町歌」などを演奏し、会場を盛り立ててくれました。水落先生からは走ったメンバーに「あの時はもっと寒かった」と、振り返ったときに『今』に対してプラスに気持ちをコントロールできるような糧にしてほしいとのメッセージが伝えられました。皆さんよく頑張りました。

◆◆ 校内研究全体会で、先生方の授業研究が行われました。 ◆◆

「主体的・対話的で深い学びへのアプローチ」～学校全体で作っていく、『分かる』事の質的改善～
上記のテーマで研究を始めて約1年半がたちました。先日助言講師を務めて頂いている福島哲也主幹教諭を南郷中学校にお迎えして、福島先生のご講演を拝聴しました。

私たち南郷中学校の研究発表の日、今年の10月28日(水)と決まっています。講師の福島先生からは、

今まで通りでいいやんか。なんでアクティブラーニングなんて出てくるの。今までのやり方がダメなのではない。今までのやり方では足りないと言われているのだ。だから変わらなくてはいけないのだ。

変われば(change)、子どもたちにチャンス(chance)が生まれる。
グーグル本社に行ったら、ティラノザウルス(大型肉食恐竜)の全身化石模型が展示されています。その理由は、世の中強いものが生き残るのではなくて、変わるものが生き残るのだ。「変わらないと(変化に対応できない)こうなる」という自戒を込めたメッセージなのだそうです。

学校は「資質・能力」を伸ばさなくてはならない。
みんなで伸ばしたい「資質・能力」を明らかにして、南郷中が一致して取り組むのが肝要だ。

【提案】南郷中学校の一人残らず全ての生徒に、思考力・判断力・表現力を全教員が一丸となって、本気で育みませんか?と南郷中の教職員に語って下さいました。

講演会後の校長室で、休憩頂きながら、質問のある先生方と交流しているときには、

『発表日は南郷中の先生と、他から来た先生との対話が重要。南郷中学校の先生が話す日になることが大切。私は、「南郷中の先生に聞いて下さい」と言おうと思っている。さらに夢を語れば、研究発表当日は、子どもが学校紹介し、「うちの学校はこういうことを目指している学校なんです。」と、伝えてくれる日になるといいなと思う。「〇〇先生はこんなことを目指してられます。だから授業でこんな作品に挑みました。」とか言いながら作品を紹介してくれるような場面があるといいなあと考えている。』と伝えて下さいました。私もそんな研究発表会になるといいなあと深く思いました。



◆◆ 1月31日に2学年の意見発表会に参加しました。 ◆◆

2学年のクラス代表6名の意見文の発表に立ち会いました。しっかりした意見発表に大変心を動かされました。

「その生徒が何を考えているのか、本当のところは分からず過ごされているのが普通の他の中学校の世界なのです。南郷中の生徒のみならずには、えっと思うくらい話だと思いましたが、だからこそ皆さんは幸せなのです。南郷中学校がすごくいいなと感じる本質的な部分は、お互いが教科の勉強を通して、実は深いところでお互いを理解し合っていることにあるのだと先生は信じて疑いません。」と伝えました。



◆◆ 2月1日は、171利用訓練が中途半端になってしまい大変申し訳ありませんでした。 ◆◆

今回、1月に出した学校だより等で、2月1日実施の171利用訓練を周知徹底する機会を得られませんでしたが、皆さん気づいていないだろうなど、実施の3月1日への延期を決めたのですが、全くの嬉しい誤算と言いますか、PTA代表グループの方から、メッセージが入っていませんよとの連絡を頂きました。身も細る思いで、恐縮しながら、簡単なメッセージ一つを訓練用に載せました。かけても何も起こらなかったという保護者・地域の皆様には、この場をお借りして改めてお詫び申し上げます。大変申し訳ありませんでした。訓練は3月1日(日)午前11時から改めて実施する予定です。是非これに懲りず、習熟のためご活用・ご参加下さいますようお願い申し上げます。

◆◆ 寒さに負けず、部活動で成果を出した生徒を紹介します。 ◆◆

○1月25日(土) 鎌倉市軟式野球1年生大会
Dブロック 優勝 葉山・南郷中学校(合同チーム)

○2月2日(日) 山梨県中学生新人駅伝競走大会 兼 第16回関東近県中学生新人駅伝競走大会
県外学校対抗の部 男子 第2区
区間賞

◆◆ 長柄小・南郷中合同避難所運営委員会が開催されました。 ◆◆



今回の会議で一番話題となったことは、風水害時の避難所に関する話題でした。この紙面で是非伝えていきたいことは、長柄小学校は駐車スペースが少ないことから、車を使っての避難に向いていないこと。車で避難者を連れてくるケースは多いかと思いますが、避難者を降ろした車は、長柄小以外の場所に車を移動していただくことが基本になります。このことを受けて、運営委員会では、車を使った避難者は基本的には南郷中学校に避難していただければと考えています。南郷中の場合は、体育館横で避難者を下ろした後、入口駐車場に車を移せませすし、校内駐車スペースが埋まっても、比較的近くに上ノ山公園駐車場があります。「車での避難は南郷中に！」と考えて下さい。ただしこの車避難は留意点があります。それは、台風などがまだ遠く、安全に坂道が上げられる、「避難準備・高齢者等避難開始」の段階で避難されることをお勧めします。大雨の最中では、台風15号でバス停に土砂崩れ

が起こったように、土砂災害で坂道を上げられなかったり、土砂災害に巻き込まれたりする可能性があるからです。19号の時、南郷中に避難してきた方の多くは、まだまだ台風が遠くにあった午前中や午後4時頃までに避難を終えています。台風は午後7時～9時過ぎに葉山町で吹き荒れました。南郷中学校の場合は早めの避難を心がけて下さい。

◆◆ 昨日起こった逗子の土砂崩れを受けて、声が届きました。 ◆◆

保護者の方から昨日の逗子の痛ましい事故を受けて、シンデレラ階段大丈夫でしょうかというお電話が寄せられました。早速確認してきた所、シンデレラ階段の下側入り口は高さのある岩肌が迫り、岩肌の風化と上にのった土砂を含め圧迫感があります。基礎が岩なので逗子の土砂量とは異なりますが、声が寄せられたことは、町教委にも連絡しました。別途進めている日の出園横階段通路の通学路指定化対策は、3月議会で予算承認されれば実現化します。こちらも期待して待ちましょう。



◆◆ 2月27日に実施される各学年の旅行的行事について補足します。通知を先にお読み下さい。 ◆◆

本日別刷りの通知にて学校の方針をお伝えしました。2月27日の旅行的行事について、1年・3年生は実施する考えでいること。2学年の東京班別旅行に関しては、一旦予約をキャンセルし、2月13日(一週間後)に最終決定を下し、再契約か、延期措置のない中止とする旨、学校の判断をお伝えしました。

この学校だよりでは、判断を分けた理由を紹介します。

2学年だけ、キャンセルできた理由は、行程でのバス利用は第五福竜丸までの往路しか使わないことです。1年・3年のように終日バス確保が必要な場合は、今確保しているバスをキャンセルした場合、27日利用の再契約できる保証も見込みもほとんど無いことに起因します。2学年のみ片道利用なので、旅行会社から「バス会社は変わるかも知れないが確実に用意する」との確約を頂けたので、13日の判断までキャンセル料がかからない方法を選択することが出来たのです。

そして、通知にも書きましたが、不特定多数の他者と濃厚接触する場面がほとんどない1年・3年の行事は、今後日本国内で漸増していきだろう感染者数ではありますが、「人ごみ」に行くわけではないので、そのリスクは葉山町で学校生活を送るリスクとあまり大きな違いは無いと判断し、実施する方向で決定しました。一方、首都圏の電車を使い、上野公園で班別行動を行うことについては、上記の場合との違いがあります。「人ごみ」や電車や上野公園で不特定多数との接触を鑑みると、一週間の動静をしっかりと見極めたいと思います。

さて、2/27に近づく中で、2月18日のキャンセル切までに非常に多くの参加キャンセル連絡を受けたり、国や県等からの、旅行的行事中止の指導・要請があったりするような状況に変わってしまったなら、強行は出来ません。その際にはキャンセル料が生じて中止する場合がありますが、何卒ご理解を頂きますようお願い申し上げます。